

文部科学省 大学教育再生戦略推進費

「ポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業」

地方と都市の地域特性を補完して
地域枠と連動しながら広がる医師養成モデル事業
～KANEHIROプログラム：病気を診ずして病人を診よ～



宮崎大学
University of Miyazaki



～世界を視野に 地域から始めよう～



東京慈恵会医科大学
THE JIKEI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE



高岡町出身
ビタミンの父 **高木兼寛**
(1849年~1920年)

『病気を診ずして病人を診よ』

イギリスに留学中、多くの優秀賞、名誉賞を受賞し、明治13年11月に帰国した高木兼寛は、海軍中医監と同時に東京海軍病院長に命ぜられました。このころの日本の海軍では、軍艦乗組員のなかにかっけ病患者が続出していました。海軍軍医だった兼寛は、このかっけ病の絶滅にとりくみました。

このころ、かっけ病は細菌による伝染病と考えられていましたが、兼寛は、かっけ病は食事の栄養欠陥からおこることを考え、「兵食改善」によるかっけ病の予防法にとりくみました。そして、ようやく軍艦「筑波」の航海実験をすることにしました。

さきに、軍艦「龍驤」の航海で、乗組員の半数がかっけ病となり、「病者多し、航海できぬ金送れ」という悲痛な電報が「龍驤」から送られていたものが、兵食を改善した「筑波」から送られた電報は、「病者一人もなし、安心あれ」というものでした。このことによって、兼寛の予防法がひろく世界に認められることになりました。

その後、ビタミンが発見され、かっけ病はビタミンB₁の欠乏からおこることがわかりました。イギリスのビタミン学界の第一人者レスリ・ハリスは、世界の八大ビタミン学者を写真入りで紹介し、そのなかで兼寛を2番目にとりあげ、偉大な業績を紹介しています。

また兼寛は、東京慈恵会医科大学の創設、日本初の看護学校の創設、さらに、宮崎神宮の大造営など多くの偉業を成しとげました。

『病気を診ずして病人を診よ』という兼寛の言葉はたいへん有名です。

年 譜

西暦	年号	事 業
1849年	嘉永2年	9月15日、御代郷土、高木兼寛の長男として、日向藩家老兼郡奉行村白土邸に生まれる。
1869年	明治2年	鹿児島専門学校（鹿児島専門学校）に入学する。
1870年	明治3年	高岡ウィリアム・ウィリス鹿児島専門学校長につき、医学及び薬学を学ぶ。
1872年	明治5年	4月15日、海軍省九等出立。 6月、妻子と結婚。（わが国初の海軍結婚）
1875年	明治8年	6月、英国留学を命ぜられ、ロンドンのセント・トーマス病院医学校に留学する。
1880年	明治13年	11月、留学を終えて帰国する。 12月、海軍中医監、東京海軍病院長を命ぜられる。
1881年	明治14年	5月、成蹊会興業所設立、所長となる。
1882年	明治15年	6月、海軍軍医大監に任ぜられる。 8月、有志で設立された東京（東京慈恵会医院の前身）を設立する。
1883年	明治16年	11月、高岡のかっけ病予防の取組につき明治天皇に奉告。
1887年	明治19年	4月、看護婦養成所を設立。（わが国初の看護学校） 12月、海軍軍医大監に任ぜられる。
1888年	明治21年	5月、わが国最初の医学博士の学位を授けられる。
1892年	明治25年	6月、貴族院議員に勅選される。
1902年	明治35年	10月、宮崎神宮の大造営のため帰郷する。
1905年	明治38年	3月、東京に別荘を築き、閑居を樂む。
1920年	大正9年	4月13日、逝去。



平成7年3月30日
高岡町教育委員会

令和2年 3月 3日 大学間包括的連携協定締結



令和4年度 大学教育再生戦略推進費

ポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業

本事業は将来、地域医療に従事しようとする意思をもつ学生を選抜する枠を活用し、地域にとって必要な医療を提供することができる医師の養成に係る教育プログラムの開発・実施を行う教育拠点を構築することを目的とする。

明日の宮崎の医療を担うという
強い意志を有する生徒を求めるために
地域枠学校推薦型選抜を実施します。



地域枠 A

10人

宮崎県内の高等学校を今年度卒業見込みの方

地域枠 B

15人

宮崎県内の高等学校を卒業後2年以内の方、又は卒業見込みの方

地域枠 C

15人

日本のひなた枠

宮崎県を含めた全国[※]の高等学校を卒業後2年以内の方、
又は卒業見込みの方

令和2年10月26日 宮崎県医師養成・定着推進宣言



宮崎県は未来の地域医療を担うあなたを在学中から手厚くサポートします!

本学校推薦型選抜で選抜された者は宮崎県医師修学資金の貸与を受けなければなりません。

入学金 約28万円

月額10万円×最大6年間

総額748万円

この修学資金は「宮崎県キャリア形成プログラム」の適用を受け、9年間（貸与の期間の1.5倍）知事の指定する医療機関に勤務することで返還が免除されます。

「宮崎県キャリア形成プログラム」

宮崎県の将来の医療を担う医師の確保とスキルアップを目的として策定されたプログラムです

医学部卒業後、臨床研修から9年間県内の医療機関に勤務し、そのうち4年間は医師少数区域等(※)で勤務します。

※宮崎県では宮崎市・国富町・綾町を除くすべての地域

宮崎から 医師を目指そう！ 応援フォーラム



将来医師になりたいと考えている皆さん！
この機会に、多様なフィールドで活躍されている医師・医学生のお話を
聴いてみませんか？
沢山の方のご応募をお待ちしております！！

令和5年
10/15(日)

日時 **13:30-16:30**

場所 **ニューウェルシティ宮崎**

応募はコチラ



QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です



参加費無料！

対象者

- 医学部進学を目指す
中高生・既卒生、保護者
- 進路指導の先生 等

当日までの流れ

- ①上記QRコードまたは
下記URLから
応募フォームにアクセス
<https://shinsei.pref.miyazaki.lg.jp/mBs4Wk9x>
- ②必要事項を記入し、回答送信
- ③申込完了メール受信
- ④当日の受付で③の画面を提示

■ □フォーラムに関するお問い合わせ□ ■

宮崎県福祉保健部 医療政策課

〒880-8501 宮崎市橘通東2-10-1

☎ 0985-26-7451

✉ ishishohei@pref.miyazaki.lg.jp

主催：宮崎県臨床研修・専門研修運営協議会

TIME TABLE

昨年度参加者の声



医学部についての疑問点を解消でき、モチベーション向上につながりました。

医師の経験談やプライベートなお話がきけておもしろかったです。



13:00 開場
13:30 開会挨拶

Part 1 医師になるまでの道のりを知ろう！

- 13:35-14:35
- 医学部でどんなことを学ぶの？
 - 医学生～医師のキャリアを体験しよう
 - 医学生受験体験記



Part 2 宮崎で医師を目指そう！

- 14:45-15:45
- 地域枠・宮崎県キャリア形成プログラムとは？
 - 宮崎県キャリア形成卒前支援プランとは？
 - KANEHIROプログラムとは？



Part 3 なんでも質問してみよう！

15:55-16:25 医師・医学生にリアルタイムで質問しよう！
～Googleフォームを使って質問してみよう～



16:25 閉会挨拶

【登壇者】

- ・澤口 朗 (宮崎大学医学部副学部長、解剖学講座超微形態科学分野 教授, KANEHIROプログラム プロジェクトリーダー)
- ・武谷 立 (宮崎大学医学部副学部長、機能制御学講座薬理学分野 教授)
- ・小松 弘幸 (宮崎県地域医療支援機構、宮崎大学医療人育成推進センター 教授、腎臓内科)
- ・吉村 学 (宮崎大学地域医療・総合診療医学講座 教授)
- ・黒木 純 (宮崎県地域医療支援機構大学分室、小児科) etc.

その他、医学部学生、研修医も登壇予定！

MAP

ニューウェルシティ宮崎
(宮崎市宮崎駅東1-2-8)

自家用車及び
自転車でお越しの方は
こちらをご利用ください。

【駐車場】 宮崎駅東口の
コインパーキング

【駐輪場】 会場入口前の駐輪場



地域枠等学生/医師に対する取り組み

対象	内容	頻度	
学生全体	説明会/ ミーティング	全体ミーティング 学年リーダーミーティング	2回/年 1回/月
	セミナー	宮崎大学キャリア形成セミナー	1回/月
高校3年（新1年）	イベント/説明会	地域医療オリエンテーション	1回/年
1年	面談	グループ面談	1回/年
3年・5年	面談	個別面談	1回/年
研修医	説明会	宮崎県専門プログラム合同説明会	1回/年
研修医×対象者	面談	個別面談	1回/年
専攻医	説明会	キャリア形成プログラム説明会	1回/年
キャリアメンター	連絡会	キャリアメンター説明会・連絡会	2回/年
県担当者	協議	分室協議	1回/月
		配置調整ワーキング会議	1回/年
地对協担当者	協議	プログラム運用部会	1回/年
高校生以下	イベント	宮崎から医師をめざそう 応援フォーラム	1回/年



令和5年度 地域医療オリエンテーション



キャリア形成プログラム適用の流れ



キャリア形成プログラム期間中に

▶ **県外や海外で医師としての技術力を高めたい場合**

県外研修や大学院への進学、留学などの場合、**通算5年間、プログラムを中断**できます。

▶ **出産や育児などで休職する場合**

出産や育児、介護などのライフイベントは、**年数に上限なくプログラムを中断**できます。

令和5年度 第2回地域枠全体ミーティング



「公募要領より抜粋」

地域にとって必要な医療を提供することができる医師の養成に係る教育
プログラムの開発・実施

『事業申請書より抜粋』

- | | | |
|-------------|----------------|-------------|
| 1. 地域社会と医療 | ※ 選択科目 (1年次) | * 地域枠入学生は必修 |
| 2. 地域医療学 | ※ 必修科目 (1・2年次) | |
| 3. 早期地域医療実習 | ※ 必修科目 (2年次) | |

- | | | |
|----------------|----------|--------------|
| 4. 総合診療「あすなる塾」 | ※ セミナー形式 | |
| 5. 「ひむか塾」 | ※ セミナー形式 | * 令和5年度に試行開始 |

すべての医学生と若手医師とともに
医師としての心構えを磨く

あすなる医塾ONLINE

supported by KANEHIROプログラム

日時：10月28日（土）14:00~16:00

形式：オンライン（Zoom）

費用：無料

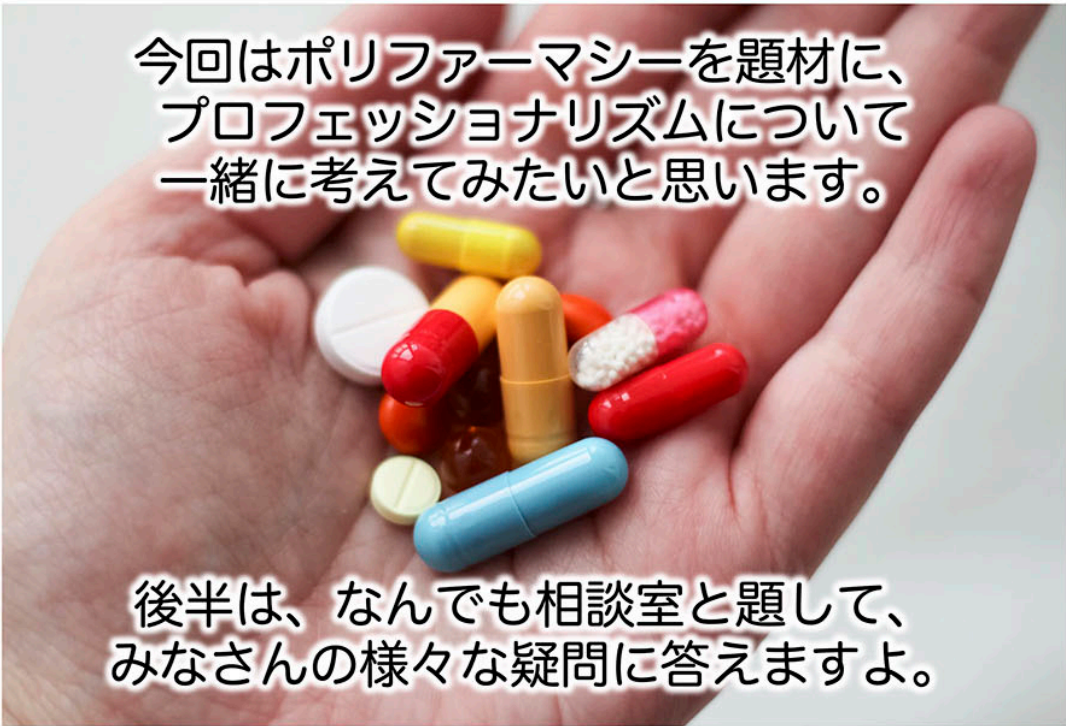
主催：宮崎大学

共催：東京慈恵会医科大学

総合診療内科 関正康、常喜達裕

申込：右記QRコードからアクセスください

問合せ：hadanot@jikei.ac.jp（羽田野貴裕）



今回はポリファーマシーを題材に、
プロフェッショナリズムについて
一緒に考えてみたいと思います。

後半は、なんでも相談室と題して、
みなさんの様々な疑問に答えますよ。

令和5年度 宮崎大学キャリア形成セミナー（ひむか塾）年間スケジュール

		キャリア教育			実践（講義・ハンズオンセミナー）		
		開催日/場所	テーマ	担当	開催日/場所	テーマ	担当
令和5年	4月	21日(金) 105	小児科医のキャリア	黒木純(機構大学分室)			
	5月	25日(木) 別途連絡	内科(消化器内科医)のキャリア	中村佳菜子(機構大学分室)	11日(木) 卒後セミナー室	NSAIDs・睡眠薬・暖下薬の使い方	卒後センター
		25日(木) 卒後セミナー室			自分で輸液メニューを組むためのエッセンス	卒後センター	
	6月	21日(水)	外科医のキャリア	谷口智明(地域枠3期生)	8日(木) 卒後セミナー室	心電図に強くなる!	循環器内科
					22日(木) 卒後セミナー室	インスリンの上手な使い方	内分泌・代謝・糖尿病内科
	7月	19日(水)	全体ミーティング		13日(木) 卒後セミナー室	知っておくべき泌尿器科救急	泌尿器科
					27日(木) 卒後セミナー室	急性腹症	外科
	8月				24日(木) 卒後セミナー室	女性の急性腹症	産科・婦人科
	9月	25日(月)	内科(脳神経内科医)のキャリア	宮本美由貴(機構大学分室)	28日(木) 卒後セミナー室	整形外科 初期対応	整形外科
	10月	26日(木)	産科婦人科医のキャリア	中山徹男	12日(木) 卒後セミナー室	児童-思春期精神科(発達障害など)	精神科
					26日(木) 卒後セミナー室	小児救急外来での実践知識	小児科
	11月	24日(金)	泌尿器科医のキャリア	植野 堯	9日(木) 卒後セミナー室	皮膚科 ワンポイント アドバイス	皮膚科
		16日(木) 卒後セミナー室			耳鼻咽喉科救急の基礎知識	耳鼻いんこう・頭頸部外科	
12月	18日(月)	全体ミーティング		14日(木) 卒後セミナー室	神経救急における脳卒中	脳神経外科	



地域枠と連動した教育プログラム・コース ～KANEHIROプログラム～

重点分野：地域医療学、救急・災害医学、感染症学、総合診療医学

コース選択制診療参加型臨床実習

単位互換制度に基づく学生交換実習



- ① 地域包括ケア実践コース
- ② 長期滞在型地域包括ケア実践コース
- ③ 地域連携型救急診療コース

- ④ 都市型総合診療コース
- ⑤ 都市型感染症診療コース
- ⑥ 都市型救急診療コース

【2023年度】診療参加型臨床実習(CC)における選択診療科受入一覧(案)

東京慈恵会医科大学が宮崎大学の学生を受け入れ

2023年11月～2024年9月

東京慈恵会医科大学

診療科名	病院名	11/20～ 12/15	1/9～ 2/2	2/5～ 3/1		4/1～ 4/26	5/7～ 5/31	6/3～ 6/28	7/1～ 7/26	8/26～ 9/20	計
内科(消化器・肝臓)	本院	1	1	1		/	1	1	1	/	6
内科(脳神経)	本院	1	1	1		1	1	1	1	1	8

皮膚科	本院	2	2	2		2	2	2	2	2	16
整形外科	本院	1	1	1		/	1	1	1	1	7
リハビリテーション科	本院	1	1	1		1	1	/	1	1	7
脳神経外科	本院	1	/	1		/	1	/	1	/	4
心臓外科	本院	1	1	1		1	1	1	1	1	8
耳鼻咽喉・頭頸部外科	本院	1	1	1		/	/	/	/	/	3
泌尿器科	本院	2	2	2		2	2	2	2	2	16
眼科	本院	1	/	1		/	1	/	1	/	4
麻酔科	本院	2	2	2		2	2	2	2	2	16
放射線科	本院(画像診断部)	1	1	1		1	1	1	1	1	8
	本院(放射線治療部)	1	1	1		1	1	1	1	1	8
内視鏡部	本院	1	1	1		1	1	1	1	1	8
病院病理部	本院	1	1	1		1	1	1	1	1	8

KANEHROプログラム

都市型総合診療コース	本院	1	1	1		1	1	1	1	1	8
都市型感染症診療コース	本院	1	1	1		1	1	1	1	1	8
都市型救急診療コース	本院	1	1	1		1	1	1	1	1	8

合計 30 27 30 24 29 26 29 25 244

【2023年度】診療参加型臨床実習(CC)における選択診療科受入一覧(案)

宮崎大学が東京慈恵会医科大学の学生を受け入れ

2023年11月～2024年9月

宮崎大学

診療科名	病院名	11/20～ 12/15	1/9～ 2/2	2/5～ 3/1		4/1～ 4/26	5/7～ 5/31	6/3～ 6/28	7/1～ 7/26	計
循環器内科	附属病院	1	1	1		1	1	1	1	7
腎臓内科	附属病院	1	1	1		1	1	1	1	7

整形外科	附属病院	2	2	2		2	2	2	2	14
眼科	附属病院	1	1	1		/	/	/	/	3
耳鼻いんこう・頭頸部外科	附属病院	1	1	1		1	1	1	1	7
産科・婦人科	附属病院	1	1	1		1	1	1	1	7
生殖発達医療(小児外科を含む)										
脳神経外科	附属病院	1	1	1		1	1	1	1	7
病理診断科	附属病院	1	1	1		1	1	1	1	7
放射線科	附属病院	1	1	1		1	1	1	1	7
リハビリテーション科	附属病院	1	1	1		1	1	1	1	7
皮膚科	附属病院	1	1	1		1	1	1	1	7
精神科	附属病院	1	1	1		1	1	1	1	7
泌尿器科	附属病院	1	1	1		1	1	1	1	7
臨床倫理部	附属病院	2	2	2		2	2	2	2	14

KANEHROプログラム

地域連携型救急診療コース	附属病院	2	2	2		2	2	2	2	14
地域包括ケア実践コース	宮崎県内実習協力施設	1	1	1		1	1	1	1	7
長期滞在型地域包括ケア実践コース	都農町国民健康保険病院	0	0	0		0	0	0	0	0

合計 31 31 31 30 30 30 30 213

令和5年度＝宮崎大学から30名(内：地域枠・地域特別枠 8名)が15診療科で実習

学生交換実習：ローテイト編成手順

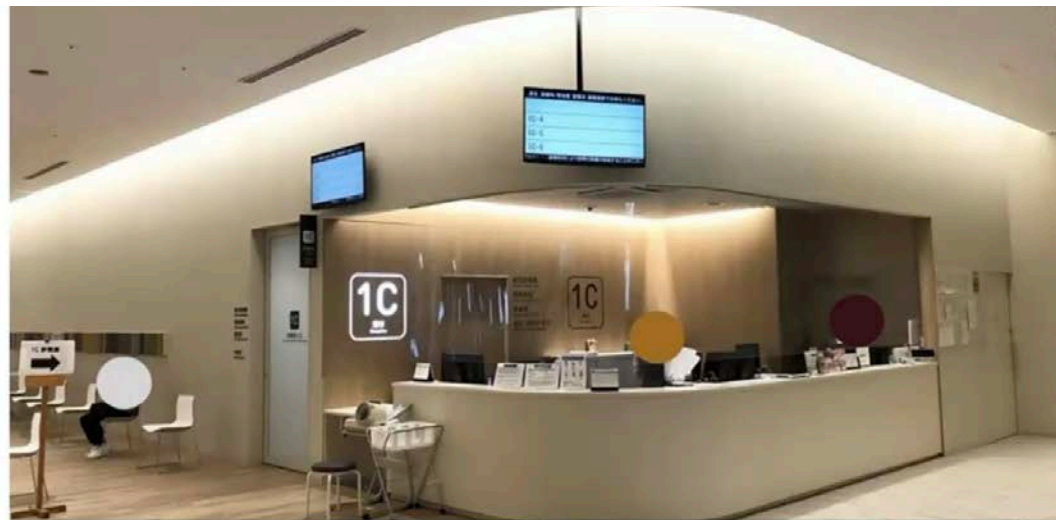
- 3月中旬 両大学のローテイト枠が揃う『学生交換ローテイト枠』（4週間／診療科）を抽出
- 4月上旬 『学生交換ローテイト枠』をもとに、学生の受入（日程・人数）を診療科と調整
- 4月中旬 両大学で確定したく受入一覧表＞（様式1）を交換
- 5月中旬 両大学の臨床実習ガイドブックに掲載する「交換実習：案内原稿」を交換
- 7月末日 「派遣学生希望」をとりまとめ、受入側に調整・検討を依頼
- 8月中旬 受入側の調整結果を派遣側へ回答
- 9月上旬 派遣側から受入側へ「学生の受入」を正式に依頼
- 9月中旬 受入側の承認を受けて「学生交換実習：ローテイト」が確定

「臨床実習：都市型救急診療コースのご紹介」

東京慈恵会医科大学 救急医学講座 教授 武田 聡 先生



「都市型救急診療の現場：新橋愛宕虎ノ門地域」



～KANEHIROプログラム：病気を診ずして病人を診よ～
宮崎大学医学部「地域医療・総合診療医学講座」
卒前教育：講義・実習内容のご紹介

[詳しくはこちらのリンクへ](#)



～KANEHIROプログラム：病気を診ずして病人を診よ～
コース選択制診療参加型臨床実習

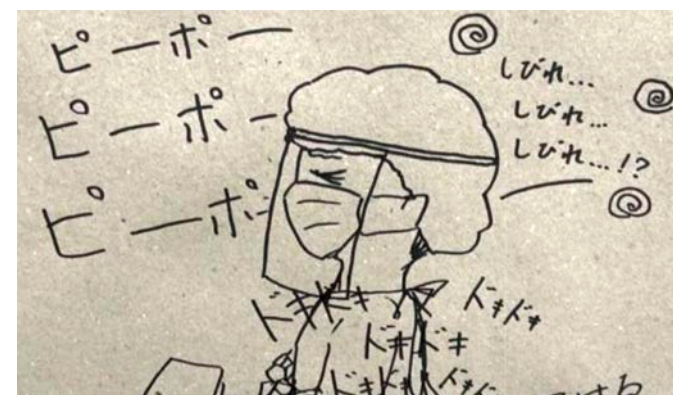
【動画】 「地域連携型救急診療」 宮崎県の救急医療：現状編

[詳しくはこちらのリンクへ](#)



クリニカル・クラークシップII 地域包括ケア実習

第5学年の後期から翌年9月にかけて実施される32週間の実習のうち4週間を地域医療・総合診療医学講座が担当となって実施する地域医療実習。4週間連続での地域医療実習を宮崎県内の一つの医療圏で行う。基幹施設を中心に、保健・医療・福祉の現場をまるごと経験できる実習を目指している。この4週間での経験をもとに、多様なニーズに対応できる医師に育ってもらえるようにとの思いから「地域包括ケア実習」と命名。



合言葉「研修医0年目」

6. コース選択制診療参加型臨床実習（5・6年次）

- | | | |
|------|---|--------------------|
| 宮崎大学 | } | ① 地域包括ケア実践コース |
| | | ② 長期滞在型地域包括ケア実践コース |
| | | ③ 地域連携型救急診療コース |
| 慈恵医大 | } | ④ 都市型総合診療コース |
| | | ⑤ 都市型感染症診療コース |
| | | ⑥ 都市型救急診療コース |

VR・シミュレーション実習の開発

オンデマンド教材の作成

数値目標：24コンテンツ／令和4～5年度（15～20分間／コンテンツ）

※令和6年度以降、16コンテンツ／年度の新規作成を計画

「VR・AR技術を活用した実践型シミュレーション」

東京慈恵会医科大学 救急医学講座 准教授

万代 康弘 先生

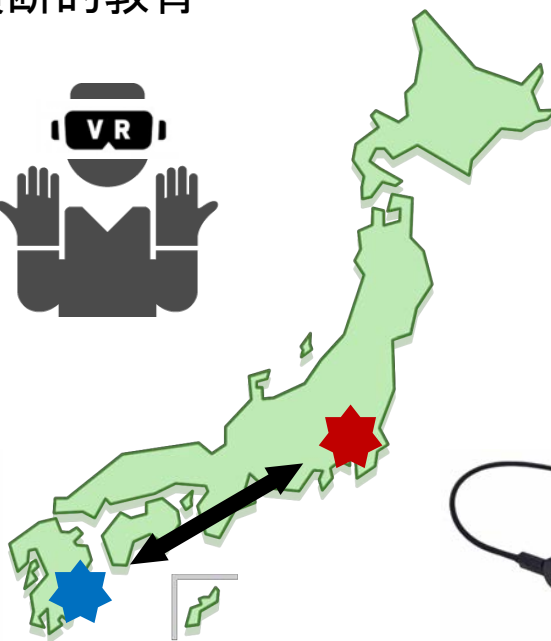


VR・シミュレーション

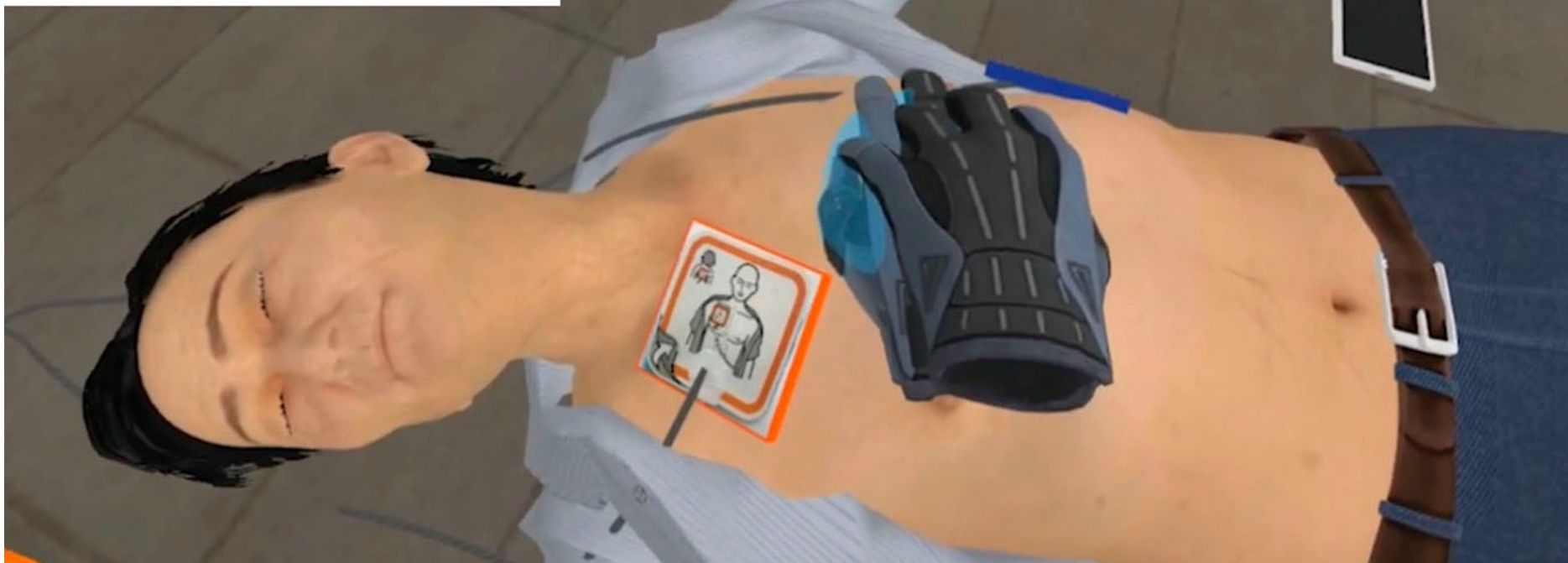
有機的に統合した領域横断的教育



遠隔対応



心肺蘇生シミュレーション実習



大規模災害発生時のトリアージ体験実習



地方と都市の地域特性を補完して地域枠と連動しながら広がる医師養成モデル事業

～KANEHIROプログラム：病気を診ずして病人を診よ～



代表校：宮崎大学／連携校：東京慈恵会医科大学



大学間包括的連携協定

令和4年度以降

- 地域枠A 10人
・県内の高校卒業生（現役のみ）
- 地域枠B 15人
・県内の高校卒業生（既卒2年目まで）
- 地域枠C（日本のひなた枠） 15人
・県内含む全国の高校卒業生（既卒2年目まで）

【宮崎大学医学部】

- ・令和4年度入学者選抜から地域枠をA/B/Cの3枠に再編
- ・恒久定員内で地域枠を40名に拡充
- ・地域枠C「日本のひなた枠」（定員15名）を新設

地域枠と連動した教育プログラム・コース ～KANEHIROプログラム～

重点分野：地域医療学、救急・災害医学、感染症学、総合診療医学

地域医療や多職種連携に関する講座型科目を拡充し、実習型科目の診療参加型臨床実習では地域医療、救急医療、総合診療、感染症に重点をおいた6つの専門コースを新設し、地方と都市で異なる特性を互いに補完しながら、単位互換制の交換実習を展開



二次医療圏	医師偏在指標
宮崎東諸県	292.2
日南串間	175.7
西都児湯	154.6
都城北諸県	151.7
西諸	146.4
延岡西臼杵	143.9
日向入郷	137.6
宮崎県	210.4
全国	239.8



「宮崎県キャリア形成プログラム」

宮崎県の将来の医療を担う医師の確保とスキルアップを目的として策定されたプログラムです

コース選択制診療参加型臨床実習



高木 兼寛



- ④ 都市型総合診療コース
- ⑤ 都市型感染症診療コース
- ⑥ 都市型救急診療コース

単位互換制度に基づく学生交換実習

- ① 地域包括ケア実践コース
- ② 長期滞在型地域包括ケア実践コース
- ③ 地域連携型救急診療コース

オンデマンド教材／VR・シミュレーション

有機的に統合した領域横断的教育



遠隔対応



様々な地域の構造や特性を理解し、総合診療や救急医療、感染症をはじめとする新たな時代の多様な医療ニーズに応え、診療にあたる地域を問わずに、適切な医療を実践できる医師の養成

宮崎 ~~に残る~~ を選ぶ

地域枠と連動した教育プログラム・コース ～KANEHIROプログラム～

重点分野：地域医療学、救急・災害医学、感染症学、総合診療医学

様々な地域の構造や特性を理解し、総合診療や救急医療、感染症をはじめとする新たな時代の多様な医療ニーズに応え、診療にあたる地域を問わずに、適切な医療を実践できる医師の養成

二次医療圏	医師偏在指標
宮崎東諸県	292.2
日南串間	175.7
西都児湯	154.6
都城北諸県	151.7
西諸	146.4
延岡西臼杵	143.9
日向入郷	137.6
宮崎県	210.4
全国	239.8

↓
解消

~~医師不足
医師偏在~~

